

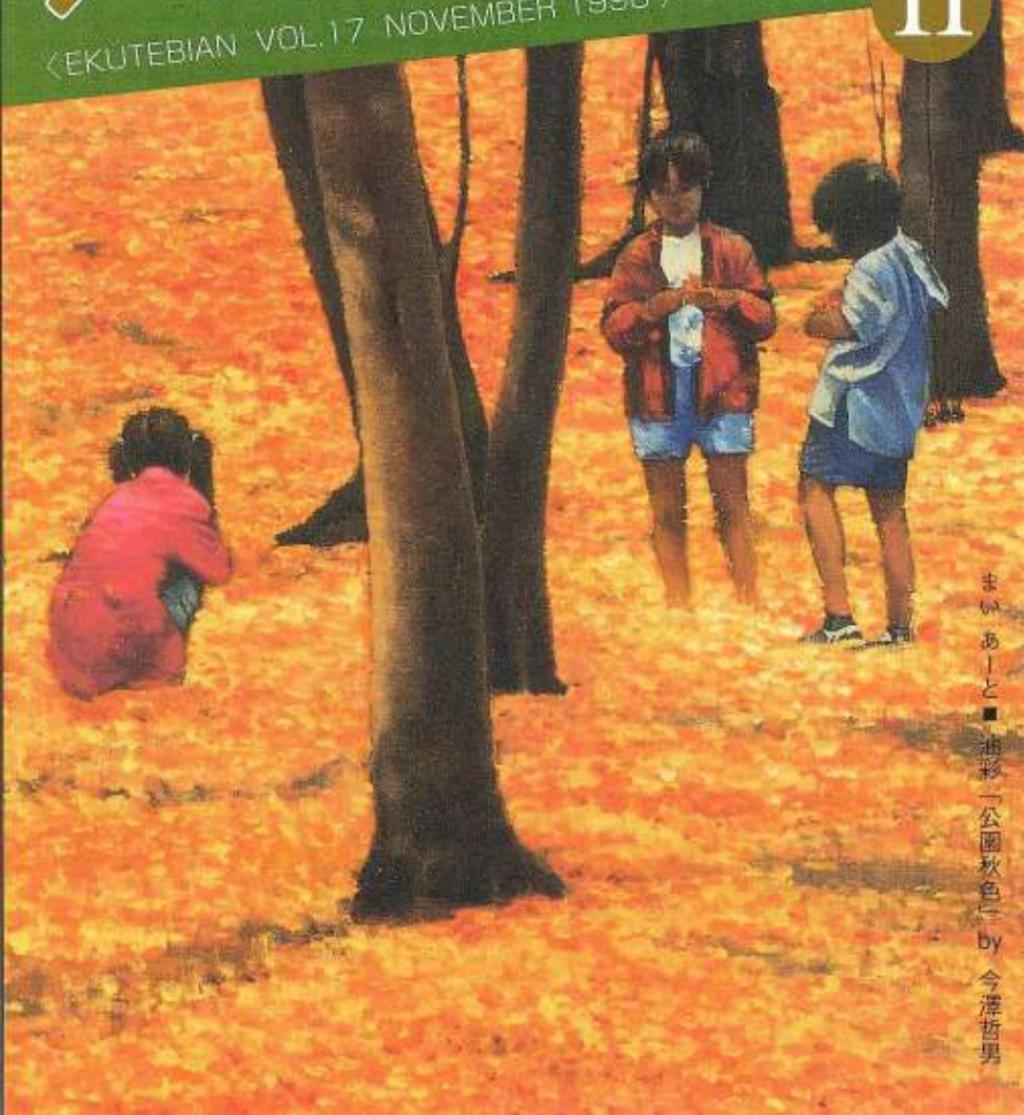
月刊

立川と語ろう 立川に生きよう

えくでひあん

EKUTEBIAN VOL.17 NOVEMBER 1998

11



まいあと ■ 油彩「公園秋色」 by 今澤哲男

錦町の『下和田地蔵堂』

旧甲州街道を柴崎市民体育館に向かって五十六十m進み、細い路地を右折すると、突き当たりに下和田地蔵堂があります。現在の地に安置されたのが大正四年、お堂の中には延命地蔵が二体並んで祀られています。昔、この辺りが下和田と呼ばれていた頃から、このお地蔵様のもとで念仏講があり、いまでも二月一日の天道念仏の日には、お供え物を手にした近所の方がかわるがわるお参りをされています。

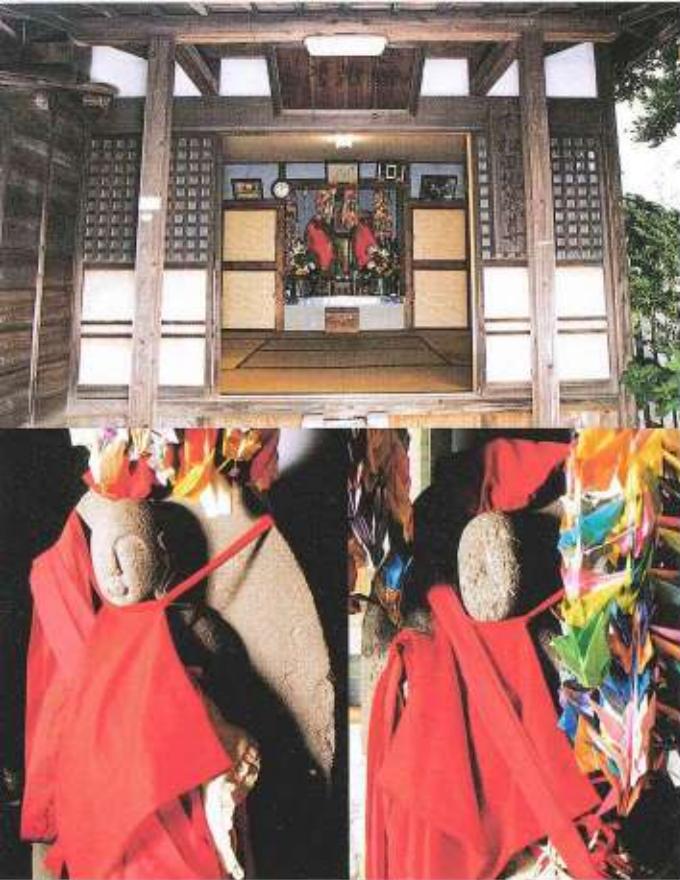
以前に話を聞いたお年寄りの方々によると、幼い頃、泥で団子を作りお供えの真似事をして遊んだり、若い衆が夜中に担ぎ出してよその家の入口に立たせたりと、お地蔵様はこうしたいたずらの遊び相手になっていたそうです。また、歯の痛む時は大豆を煎つてお堂の下に埋めると、不思議と痛みが消えてしまったりと、下和田の人びとの暮らしになくてはならなかつたお地蔵様の姿がうかがえます。

立川民俗の会 高橋千鶴子さん・談



●所在地：錦町5-10-31

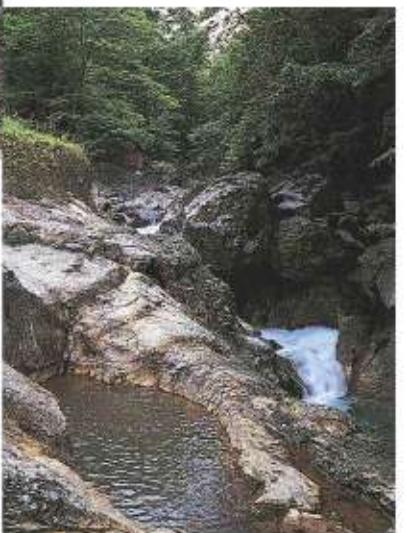
●建立：天保3年（1832年）※一体は不明



【岩間温泉】

北海道河東郡
上士幌町

台風の置土産、増水した音更川を徒渉する
と二度。硫黄の臭いを頼りに流失した林道を
上りやつとの思いでたどり着いた「岩間の湯」。
川からのバケツリレーで湯を埋める作業もま
た楽し。風呂を喰すこと、これ体力勝負なり。



【平田内温泉】

北海道爾志郡熊石町平

平田内川上流の自然の岩盤の窪み
に満面と湯を満たしている。昔は
よく熊が湯舟に浸かっていたので
「熊の湯」と呼ぶ。沢の音、木漏
れ日、自然のゆらぎにつづまれな
がら、今でも熊が訪れるという野
趣満点のさらりとした湯を楽しむ。

野ニ趣キテ風呂ヲ喰ラフ

●えくてびあんレポート

「えくてびあん的野天風呂考」のススメ

自然を借景に湯を楽しむだけならば、温泉宿の風呂で事足りるのだが、山野に海に自噴する温泉を探し求めてめぐらす野天風呂考もまた格別なものである。今秋は台風による大雨に林道が流出してしまった事態に陥り、熊出没注意の立札を横目でにらみ増水した川を渡る。

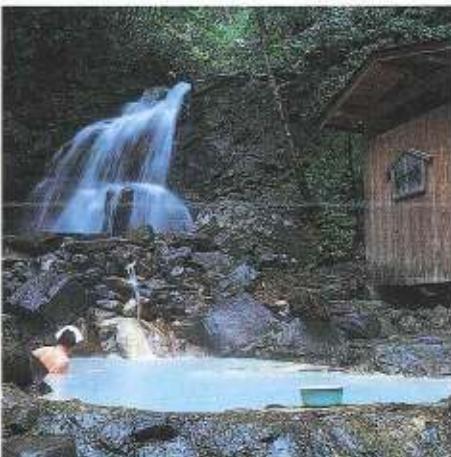
行き着く先の温泉が冠水していてもこれも良しとする。運良く湯舟が見つかれば、

この湯を探しあてた先人達に感謝して、さっそくごちそうになる。大地の恵みの湯を心で味わうことこそ、えくてびあん的野天風呂考の極意とせん。

【水無海浜温泉】

北海道龜田郡
樺法華村恵山岬

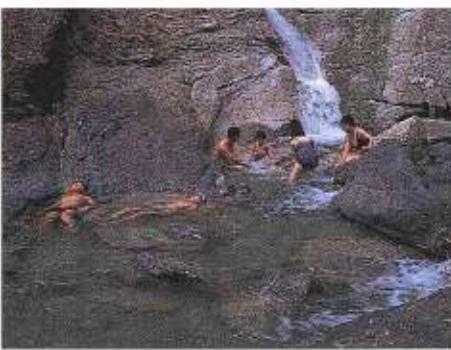
風呂を喰しながら朝日まで楽しもうとの目論
見も生憎の曇天模様に半減。干潮と重なり湯
は熱く、岩間にぬれだつたカニが何匹も見つ
かる。海と湯舟の往復を幾度と重ね、寄せる
波の音を楽しむ。これぞ朝風呂の極意なり。



【網張温泉】

岩手県岩手郡
雫石町長山網張

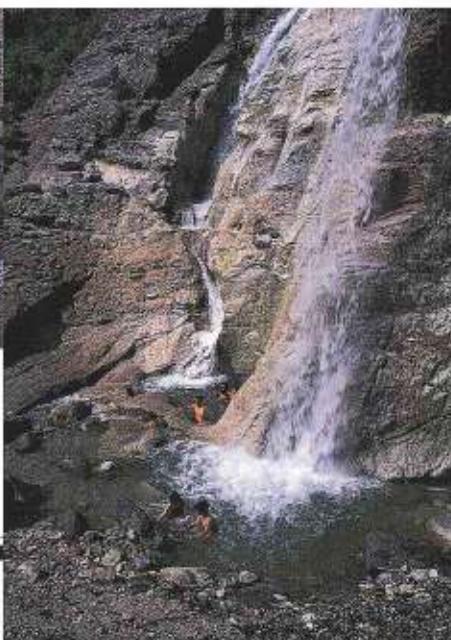
雨が降る中に出迎えてくれた「仙女の湯」は
龜滝を背に白濁した硫黄泉を満たしている。
頭に手拭いを載せるという行動が、雨の中では
必要に迫られてであることを知る。火照つ
た体に落ちてくる雨粒、これまたここち良し。



【川原毛大湯滝】

秋田県湯沢市
川原毛

日本三大靈地、川原毛地獄から湧き出る湯が
川となり、落差20mの大湯滝を形成。レモン
をかじつたような強酸性泉の水しぶきが目に
しみる。この川全てが温泉である。思い思い
の川辺で湯を楽しむ贅沢、自然の恵みに感謝。



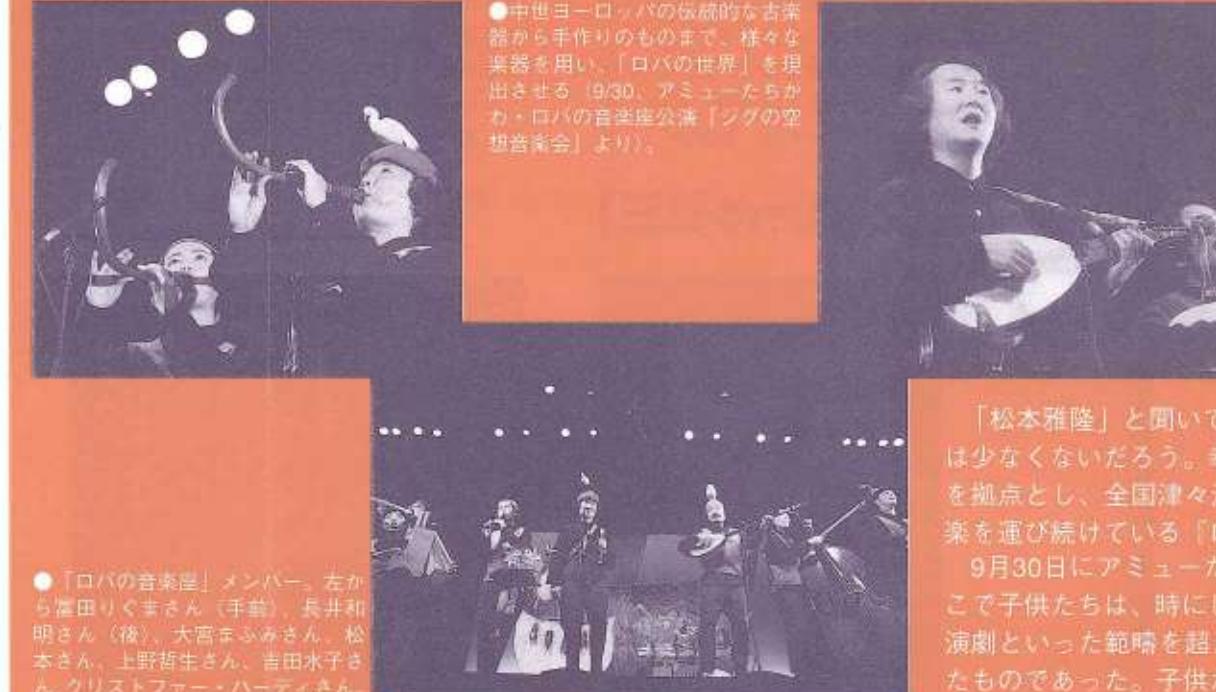
輪 館	柴崎町2-12-17 522-8100
あさひ銀行	立川支店 柴崎町3-10-1 522-4161
ビジネスホテルクボタ	柴崎町2-12-23 522-1122
松山堂薬局	柴崎町3-13-25 522-2550
いなげや	立川南口店 柴崎町2-12-24 526-2947
白洋舎	立川駅前チェーン店 柴崎町2-17-5 525-0036
ブックスしんあい	柴崎町3-1-1 527-6701
JA経済センター	立川店 砂川町2-44-3 536-1824
JA東京みどり	立川店 砂川町2-44-3 536-1821
ロッテリア	立川南口店 柴崎町3-1-3 522-3928
割烹紀ノ川	柴崎町3-4-3 525-5825
ダイクマ	立川店 富士見町1-24-9 526-1161
富士見町	かつ亀 柴崎町3-5-2 525-7647
リーセントパークホテル	富士見町2-1-8 526-3111
大晋商事	曙町1-23-9 525-3110
イスパニスター	曙町3-6-3 522-2969
無庵	曙町1-28-5 524-0512
東京相和銀行	立川支店 柴崎町3-6-17 522-2171
ピストロシェータスケ	曙町1-28-14 527-5959
サンカメラ	柴崎町3-7-22 522-3336
ロッテリア	ルミネ立川店 柴崎町2-1-1 524-7433
笠井紙店	曙町3-8-7 522-8601
東京都民銀行	立川支店 柴崎町3-9-21 522-7101

連載 四字熟語(16)	輸写心腹
ゆきやしんぶくと読む。心手に話すこと、真実を吐露することをいう。	ゆきやしんぶくと読む。心手に話すこと、真実を吐露することをいう。
輪は、移す、心身を取り出す意をもつてそ	輪は、移す、心身を取り出す意をもつてそ
うまい。輸写などと書いてそ	うまい。輸写などと書いてそ
立井　端びてる?	立井　端びてる?

人がて、街があります。
あなたがて、立川があります。
そこにちょっとだけ、えくてびあん!
リストのお店にはいつでも、えくてびあん!

今月は柴崎町(B)・砂川町・富士見町・若葉町・曙町(A)のお店です。

立井　端びてる?



●中世ヨーロッパの伝統的な古楽器から手作りのものまで、様々な楽器を用い、「ロバの世界」を現出させる(9/30、アミューズたちがわ・ロバの音楽座公演「シングの空想音楽会」より)。

“ロバ”的ようにゆっくりと、いつしか唯一無比の吟遊楽団

「カトリーナ古楽合奏団」「ロバの音楽座」主宰

松本雅隆さん

「松本雅隆」と聞いてピンと来なくなる人、少くないだろう。幸町6丁目、玉川上水のほとりに建つ不思議な音楽小屋「ロバハウス」を拠点とし、全国津々浦々、さらに遠く海外まで、まるで旅芸人のように子供たちに夢と音楽を運び続けている「ロバの音楽座」。松本雅隆さんは、その主宰者である。

9月30日にアミューズたちかわで行われた公演には、1000人もの親子連れが詰めかけた。そこで子供たちは、時にじっとステージを凝視し、時に高らかに歌い、手を叩く。それは音楽、演劇といった範疇を超えて、まさに「ロバの世界」としか云いようのないところまで昇華させたものであった。子供たちに唯一無比の笑顔を与える「ロバ」の話を、たっぷりと伺った。



◆松本雅隆(まつもとまさかつ) 中世・ルネサンス時代の古楽器の魅力を探る「静らせる『カトリーナ古楽合奏団』」を結成したのは1973年。以来、その分野での活動として活躍。さらに82年、「カトリーナ」のメンバーを中心となり、子供たちへ音楽の夢を運ぶべく「ロバの音楽座」を結成。全国を飛び各地で好評を博す。昨年はルーマニアで開かれた国際音楽フェスティバルに出演。またヨーロッパツアーも実行。今やその評価は国内外にとどまらないものとなる。92年に完成した音楽小屋「ロバハウス」では毎月一度のコンサート。さらには谷川俊太郎、林青、山下洋輔などとの共演も実現する。必ず充実した活動を続けています。

◆立井豊介(たいていひすけ) 月刊えくてびあん編集長。

立井　松本さん、昨日(九月三十一日)アミューズたちかわ公演は本当に楽しめたよ。松本さんと一緒に度々お話しをさせていただけたが、その時は「ロバ」がこんな度々いたしましたね。いや、大きくなりましたね。いや、大きくなりましたね。

立井　ええ。もう十年以上前に

立井　ええ。でも、それはどうも違う

立井　せいでたいたい、音楽

立井　自分の目の不確かさ

立井　反省しました。

立井　いやいや、とん

立井　とても大きくなられた

立井　なあつて。僕はかつて

立井　自分の夢、音楽

立井　とても大きくなられた

立井　なあつて。僕はかつて

立井　でも、初期の頃から時間ぐら

立井　は平気でやってました。それが不

立井　あつたんです。逆に子供を馬鹿に

立井　しているんじゃないだろうか。

立井　僕はかかつては、幼児の前

立井　でも、初期の頃から時間ぐら

立井　は平気でやってました。それが不

立井　あつたんです。僕はかかつては

立井　でも、初期の頃から時間ぐら

立井　は平気でやってました。それが不

立井　あつたんです。僕はかかつては</

たみ子さんのうた

3

詩・清水たみ子

蟻

ひ
日かげから日なたへ
蟻があるいていく。

蟻は
太陽をしらない、

空の深さをしらない、
地球をしらない。

ほそいひげで、

あしで、

小さな小さな眼で、

さぐる宇宙は どんなかたち？



画・辻もと以